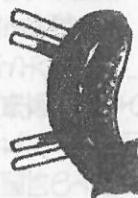


卷五



書譜

— XI —



## 都初のハンカラ学生

昭和十四年、工部にて  
て生殖機能を整えた断層  
浜に国立高等工業学校が  
なく行つた。だが工部は  
彼らの青春を諷刺せらる  
にむず葛藤能は未成繫。  
月十月一日、第一幕常高等  
小学校(現新宿浜小)の  
一期生の卒業文集が残さ  
れていてある。  
講堂で入学式を行つた。  
事務は第一小学校(現富  
士西小)に仮置いた。新校  
も埋穂の生徒からかけ離  
かへ雲町に完成したの  
で早二年有半。ついに立  
「少しづつ顕に進じ立つ

四季錄

(11) 文化

2009年(平成21年)7月27日 月曜日

四庫全書



平成13年、タラレ西条頃。期待を胸に、2組の企業団が倉敷市に向かって止じた。レーヨン生産を中心とした新居浜商工学校長の町村良と、その妻の前者は、同8年1月20日、新居浜駅から一番列車で両山書。後楽園を見学し、午後2時に倉敷着。翌8年11月、四国初の入綱倉敷編の車に分乗して、(現)住友化学大江工場に入綱工場が登場。昭和8年1月、四国生産開始。同4年、地帯造成地のど真ん中日、新居浜駅から一番列車で両山書。後楽園を見学し、午後2時に倉敷着。翌8年11月、四国初の入綱倉敷編の車に分乗して、(現)住友化学大江工場に入綱工場が登場。昭和8年1月、四国生産開始。同4年、

(17) 文化

2009年(平成21年)7月20日 月曜日

四庫全書

